



畑の活動について

西区橋本の畑をお借りして野菜の栽培や収穫を行っています。一昨年末までは、農家の人の御厚意で育てていただいた野菜の収穫に参加するだけでしたが、どうせやるなら自分たちで初めから育ててみようという挑戦することになりました。

私を含めて、未経験の人たちでどこまでやれるか不安いっぱいでしたが、困ったときにはアドバイスしてくれる心強い農家の方の手助けもあり、何とか収穫までこぎつけました。大根、人参、ピーマン、ミニトマト、きゅうり、なす、玉ねぎ、にんにく、サツマイモなど色々な野菜作りを経験しました。最初は見に行くだけの人、車に乗ったままの人も草取り、水やりとやる中で少しずつ関わってみたい、継続して取り組みたいと希望する人も出てきました。

利用者のニーズに合った参加の仕方、たくさんの方に畑に足を運んでもらい、楽しく気持ちいい汗を流してもらえたらと思います。畑という開放的な空間はとも新鮮なようで、園では見せない表情を見せてくれたり、発見がいっぱいあります。

うね作りは、農家の方に手伝っていただき、その他は全部自分たちで行っています。種から少しずつ成長して育っていく過程を見ます。自分たちで収穫した野菜を洗ったり、泥を落としたり、根切りをしたりします。

袋詰めをして、シヨップで購入してもらおうのほとても楽しみです。無農薬での栽培なので手入れが大変ですが、安心・安全な野菜作りをこれからも頑張ります。



サツマイモ

ジャガイモ

梶 仁

寄付寄贈

・姪浜駅南四丁目自治会長 増井様

苦情件数

0件
(令和元年十二月～令和二年五月)

編集後記

四月七日に「緊急事態宣言」が発令され、当園でも、外出自粛の要請に沿って、長期間、在宅勤務にご協力いただきました。ご利用者さんに関しては、戸惑うことがあったのではないのでしょうか。
コロナウイルスと共存して生活していくことが必要と報道されています。夏になり、マスクを着用することが不愉快になることがあるかと思えます。また、のどの渇きを感じにくいという特性もあります。手洗いうがいの継続、三密の防止を頑張ります。

令和二年度を迎えるにあたって

ひまわり園の運営につきましては、日頃から利用者みなさんをはじめ、保護者、地域のみなさまから、ご理解ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症防止の取り組みで、昨年度から行事や日課の縮小を余儀なくされ、利用者みなさんには大変なご迷惑をおかけすることとなり、とても残念に思います。

この先、どのような状況になるのかはつきりしないことが多いのですが、この難局を乗り越え、今までよりもより充実した活動ができることを願って止みません。

今後、新型コロナウイルス感染症拡大防止をこころがけ、新たな取り組みを模索しながら、事業継続に努めてまいります。

今年度もひまわり園をどうぞよろしくお願いいたします。

施設長 水城 淳一郎



令和元年度 離任・退所式 令和二年度 着任式

春は出会いと別れの季節です。ひまわり園でも、三月三十一日に離任・退任式を四月一日に着任式を行いました。



異動、離職者は次の通りです。

水田 光司(福岡ひまわりの里へ異動)
水鳥 縁(退職)

また、就労移行を利用して岡山凌也さんは就職が決まり、四月一日より新しいスタートを切り、頑張っています。

四月一日に行われた着任式では、二名の新しい職員を利用者の方々と共に迎え入れられました。
田口 謙一郎(生活介護)
北村 美紅(製菓班)
職員一同、利用者一人一人に寄り添った支援を行いたいと思えます。

新型コロナウイルス感染症防止の取り組みについて

ひまわり園では、四月十三日から、事業を縮小して開所しております。また、職員、利用者の通勤前の検温、館内の消毒を徹底して運営をいたします。
引き続き、感染拡大防止に努め運営をしてまいります。